

通信教育部人間社会研究科実践福祉学専攻(修士課程)履修モデル

学生は以下の履修モデルを参考にして、各自の研究分野及び修了後の進路に合わせた科目履修を行う。特に、下線を引いた科目を重点科目に設定し、重点科目を中心とした調査・研究を行う。

モデル	1年次必修	1年次選択(太字は各モデルにおける重点科目)			2年次必修・選択	修了後の進路		
		実践研究基盤科目群	実践技能研究科目群	調査研究指導科目群				
モデル1	社会福祉理論研究(2)、 ソーシャルワークリサーチ演習(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・仏教と共生原理(2) ・ソーシャルワーク理論研究(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパービジョン特論(2) ・ソーシャルアドミニストレーション特論(2) ・チームアプローチ特論(2) ・ケースワーク特論(2) ・グループワーク特論(2) ・ケースマネジメント特論(2) ・プログラムエバリュエーション特論(2) ・ソーシャルワークリサーチ特論(2) ・ケースカンファレンス特論(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク演習(1) 	+	➡	福祉関係施設・機関や病院において指導的な立場となる福祉職	合計 30単位
モデル2		<ul style="list-style-type: none"> ・仏教と共生原理(2) ・ソーシャルワーク理論研究(2) ・社会福祉制度政策研究(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースワーク特論(2) ・グループワーク特論(2) ・コミュニティワーク特論(2) ・ケースマネジメント特論(2) ・プログラムエバリュエーション特論(2) ・ケースカンファレンス特論(2) ・チームアプローチ特論(2) ・ソーシャルワークリサーチ特論(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク演習(1) 	+	➡	行政機関等のソーシャルワーカー、社会福祉施設や地域包括支援センター・社会福祉協議会等のソーシャルワーカー	合計 30単位
モデル3		<ul style="list-style-type: none"> ・仏教と共生原理(2) ・ソーシャルワーク理論研究(2) ・社会福祉制度政策研究(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワークリサーチ特論(2) ・ケースワーク特論(2) ・コミュニティワーク特論(2) ・スーパービジョン特論(2) ・ケースマネジメント特論(2) ・ソーシャルアドミニストレーション特論(2) ・プログラムエバリュエーション特論(2) ・ケースカンファレンス特論(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク演習(1) 	+	➡	社会福祉調査研究機関の研究員、国や都道府県が設置した社会福祉推進団体等の職員	合計 30単位